

今後の取り組み方針の検討

第2回安全走行支援サービス参宮橋地区社会実験検討会資料

平成17年6月24日

安全走行支援サービス参宮橋地区社会実験事務局

目次

1. 今後の取り組み方針(案)
2. 今後の取り組みスケジュール(案)

1. 今後の取り組み方針(案)

● 今回の社会実験の結果

- ① 現行VICS車載器を活用した安全走行支援の、車両挙動が安全側に変化する効果、及び、ドライバの満足度を概ね確認
- ② データの一層の収集、情報提供の仕方の工夫、などが課題

● 今後の取り組み

1. 社会実験を継続

- ① 5月末で一時休止、夏に社会実験を再開し、課題に対応
- ② 運用を含めた長期的な評価(事故削減効果など)を実施

2. 本格導入にあたり必要となる課題の検討

- ① 既存の監視可視カメラの活用等、効率的な配備方法によるコストダウンの検討
- ② 道路管理者に必要な運用マニュアル等の策定、管制システムとの統合の検討

3. 他の適用候補箇所の検討

- ① 都市高速道路の急カーブ、トンネルなど

2. 今後の取り組みスケジュール(案)

実施項目	H17年度										H18年度	
	6月	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
検討会	第2回 検討会 (6/24)	AHSフォー ラム (7/1)										
課題の対応	→											
社会実験の再開			→									
本格導入に向けての課題の検討	→											
他の適用候補箇所の検討	→											